



なつのくも



本校ホームページ
携帯・スマホ用サイト
でもご覧ください。

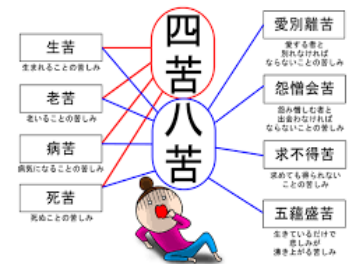
第141号 (R3. 6. 2)

練馬区立光が丘夏の雲小学校

あれは此に これは斯くにと思えども、思うままにはならぬ世の中

校長 牧野 光 洋

あれは、こうしよう。これは、このようにしようと私たちはあれこれ考え、努力もします。しかし、なかなか思い通りにはなりません。「この世の中は『苦』である。」と仏法で説いておられます。四苦八苦という言葉もお釈迦様の教えだそうです。『苦』とは思いつきにないことだとも置き換えられます。



四苦とは生老病死。

- ・誰しも産まれるときには性別、生国もどのような親の下かも何も選べなかった。これが先ず第一に思い通りにならなかった「生」の苦。
- ・誰しもが嫌がろうとどうしようと、必ず歳をとります。これが第二に思い通りにならない「老」の苦。
- ・誰しも必ず病を得ます。嫌がろうとどうしようと、程度はあれ、病気にかかります。これが第三に思い通りにならない「病」の苦。
- ・誰しも必ずやがて死を迎えます。嫌がろうとどうしようと、必ず死が訪れます。これが第四に思い通りにならない「死」の苦。

次の八苦は前述の四苦に加えられ、^{あいべつりく}愛別離苦、^{おんぞうえく}怨憎会苦、^{ぐふとつく}求不得苦、^{ごおんじょうく}五蘊盛苦。

誰しも、大切な方と別れたくはありません。生き別れ死に別れか、出会いは別れの始まり必ず悲しい別離の時がやってきます。これが第五の愛別離苦。恨んだり憎んでいる人と一緒に居たくはありませんが、思い通りにはならないもので同じ職場や時には同じ屋根の下にいたりします。これが第六の怨憎会苦。欲しいものが何でも手に入れば文句なし。求めても手に入らない苦しみ、これが第七の求不得苦。最後です。他の人には気にならないようなことでも、大いに思い通りにならない。気がかりになることがあります。多感というか青春の悩みと言われるものもその中に当てはまります。精神に支障を来したりノイローゼになったりすることもあるようです。これが第八の五蘊盛苦。



この四苦八苦が、今の私たち人間に与えられた環境です。思い通りにならないのが当たり前のこの世の中。この逃げられない四苦八苦にどっしりと腰を落着けて努力精進しなければなりません。そこに改善打開策も見えてきます。毎日のように、我慢を強いられる世の中、梅雨の季節にもなりました。ジメジメした季節、しかも熱中症も身近に迫ってきています。マスクの生活で息苦しい日々が続きますが、

「命」を自ら守らなければなりません。楽しい学校生活を過ごせるように、しっかりと挨拶とルールを守り、みんなで乗り切りましょう。